

2022 年度 小委員会活動成果報告

(2023 年 2 月 8 日作成)

小委員会名	柱 RC 梁 S 混合構造設計小委員会	主 査 名：鈴木英之 就任年月：2022 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (鋼コンクリート合成構造運営委員会)	委員長名：五十田博 (主 査 名：蛭川利彦)
設 置 期 間	2022 年 4 月 ～ 2026 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>2021 年 2 月に刊行した「鉄筋コンクリート柱・鉄骨梁混合構造設計指針」の改定版を 2025 年度に刊行することを目的として、改定内容の検討および改定原稿の作成を行う。</p> <p>初年度：「鉄筋コンクリート柱・鉄骨梁混合構造設計指針」を実設計・施工で使用する際に課題となる改定項目を抽出する。</p> <p>2 年度：段差梁、偏心接合部の設計法、RCS 構造の施工法、その他改定項目についての現状をまとめ、改定箇所原稿を作成する。</p> <p>3 年度：現行の指針と合わせて全体構成を調整する。改定原稿案を作成し、運営委員会での査読を依頼する。</p> <p>4 年度：構造委員会への査読を依頼し、校正作業を行い、出版講習会を開催する。</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：鈴木英之 (安藤ハザマ) 幹事：馬場 望 (大阪工業大学) 委員：北野敦則 (前橋工科大学)、近藤祐輔 (熊谷組)、堺 純一 (福岡大学) 菅谷公彦 (竹中工務店)、成瀬 忠 (前田建設工業)、福原武史 (竹中工務店) 宮内靖昌 (大阪工業大学)、山野辺宏治 (清水建設)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2022 年度予算	100,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：—

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 実際の設計で遭遇する課題として、段差梁や偏心接合部を抽出した。 2. 段差梁と偏心接合部の既往の文献を調査し、耐力の評価法について小委員会で議論した。 3. 2021 年に発行した指針に対する読者の質問に回答した。
委員会活動の問題点・課題	1. 特になし